

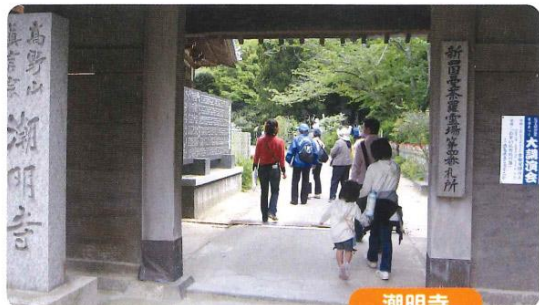
鳴門市街 エリア

NARUTO CITY AREA

01

鳴門の渡船(無料)と撫養街道散策

JR鳴門駅から路線バスを利用し、小鳴門橋を渡り漁村の風情が残る土佐泊へ。ここには土佐日記で有名な紀貫之ゆかりの寺「潮明寺」、悲運の死をとげた平家の大将・平通盛の妃、小宰相の局(こさいしょうのつばね)の史跡があります。土佐泊から岡崎へは、現在も鳴門市民の足として活躍中の「渡船」で渡ります。その後、かつて四国の玄関口として栄えた『撫養街道(むやかいどう)』を歩きながら旧街道に残る町並みを見ながら鳴門駅へ。
※途中、鳴門市街地を一望できる「妙見山公園」(かつての益田大膳の居城、岡崎城跡)にも登ることもできます。

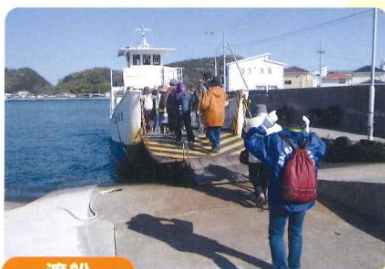


潮明寺

紀貫之が土佐泊に寄港した時に詠んだ歌"としころを 住みし所のなにしおえば きよる浪をもあわれとぞ見る"の歌碑があり、鳴門市の文化財に指定されています。

小宰相局の史跡

愛する夫の死を聞き、恋しさに耐えかねて海に身を投げた小宰相局の史跡です。局がその時懐妊の身であったことから史跡に折れば子を授かるとも伝えられています。



渡船

川や内海が多い鳴門では、昔から渡船が日常生活の足として活躍しています。現在鳴門市内では3箇所で運航されており、渡船ファンの間でも人気があります。(乗船は無料!)

ご案内モデルコース

歩行距離 約5km (約3時間)



オプション

- 妙見山・妙見神社
- ガレの森美術館
- 恵比須神社
- (パワースポット)
- 鳴ちゆるうどん

[午前]9:30集合 [午後]12:30集合

※集合時刻は変更になる場合があります。予約の際に必ずご確認ください。

※路線バス代(170円)は各自ご負担下さい。



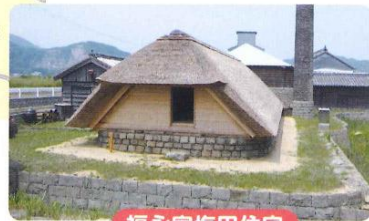
岡崎海岸

大鳴門橋を望む"ビューポイント"です!(以前は海水浴場でした)休日には、釣りや水遊びをする地元の人で賑わいます。



"鳴ちゆる"うどん

麺は縮れた細麺で、煮干しなどを用いたあっさりした味わい。刻み揚げに、ネギをのせたシンプルなお取り合わせが人気。



福永家塩田住宅

福永家は寛文年中に、高島村で塩田を開き製塩業を営み、この付近は江戸時代以来、鳴門塩田の中心でした。この住宅の製塩関係建物と、入浜塩田はその唯一の遺構です。(国重要文化財指定)

〈注〉福永家塩田住宅は外観のみの見学になります。

新 コース

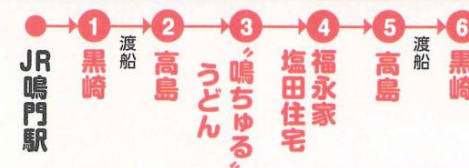
02

"鳴ちゆる"うどんと福永家塩田住宅 (国指定重要文化財建造物)

JR鳴門駅から塩田発祥の地「えびす山公園」を経て、かつて塩田で栄えた高島へ。高島が発祥と言われる鳴門のソウルフード「鳴ちゆる」うどんを味わい、国指定重要文化財建造物「福永家塩田住宅」を訪れ、その名残を探求します。(見学は外観のみ)帰りは小鳴門海峡を渡船で黒崎へ渡ります。

ご案内モデルコース

歩行距離 約6km (約3時間)



10:00集合

※集合時刻は変更になる場合があります。予約の際に必ずご確認ください。

※黒崎からJR鳴門駅まで徒歩30分。(路線バスもあります)

※昼食代は各自ご負担下さい。※"鳴ちゆる"うどんは要・別途料金。

オプション

- ウチノ海総合公園
- 屋形船
- (要・予約)
- (要・別途料金)